



あなたの健診結果には、 「医師の診察を受ける必要がある」 項目がありました。

健診受診月
2025年04月
作成月
2026年01月

監修 / 京都大学大学院
医学研究科 教授
(2010年9月時点)
中山 健夫

あなたは、
⊖マークの
生活習慣病の
可能性が
ありそうです。

糖尿病



高血圧症



脂質異常症



検査結果から
可能性のある疾患に
⊖マークを付けています。

生活習慣病は放置すると重篤な状態を引き起こし、生活や仕事にも支障が出てしまいます。
生活習慣病は多くの場合、**自覚症状がありません**。しかし、放置していると、慢性的な合併症や
全身の動脈硬化症が促進され、これが心筋梗塞や脳梗塞の原因になります。

今のあなたは、⊖のステージに
該当する可能性があります。
早めに医療機関を受診しましょう!!



このまま放置すると、
近いうちに心筋梗塞など
重篤な病気が
起こり得る状態

リスクが
ほとんどない状態

1

リスクが
出始めた状態

2

リスクが
重なり始めた状態

3

リスクが高く、
医師の診察を受ける
必要がある状態

4

- 高血圧境界域
- 耐糖能異常

このまま放置せず、
早く医師による治療を
受ける必要が
ある状態

5

- 腎不全
- 高血圧症
- 糖尿病
- 動脈硬化症

6

- 透析
- 心筋梗塞
- 脳梗塞

※リスクとは、糖尿病などの生活習慣病と診断される検査項目の数値が悪くなっている状態のことを言います。

ウラ面をご覧ください▶

〒999-9999

●●●県●●●市●●●9-9-99

コーポ●●●999

●● ●●様

当健康保険組合では、健康診断結果の値が基準値を超えた生活習慣病のリスクのある方に対し、健診後のフォローアップとして情報提供を行ってまいります。生活習慣病は、初期はほとんど自覚症状がなくても放置しておくことで徐々に悪化し、重大な合併症(心疾患、脳疾患等)を引き起こす恐れがあります。現在も医療機関を未受診の場合は、早めの受診をお願いいたします。

レンゴー健康保険組合

〒530-0005

大阪市北区中之島2-2-7

中之島セントラルタワー25階

06-6206-1414

対象期間：2025年04月～2025年09月

対象者：血糖や血圧、脂質の検査で、基準値(疾患の診断基準を元にしています)以上に達し、健診受診後に通院履歴が確認されなかった方へ通知しています。

・分析期間(タイムラグ)の関係で、すでに医療機関を受診された方にも送付している場合がありますのであらかじめご了承ください。
・すでに他の疾患で医療機関を受診している方は、血糖・血圧・脂質の検査も定期的を受けていただき、重症化しないよう注意してください。



あなたの健診結果をもう一度確認しましょう。 [あなたの最近の健診結果]

	空腹時血糖値	HbA1c	最高血圧	最低血圧	空腹時 中性脂肪	HDL コレステロール	LDL コレステロール
リスクが高い	160 mg/dl	5.6 %	135 mmHg	120 mmHg	148 mg/dl	67 mg/dl	211 mg/dl
数値が 受診勧奨値を 超えています。 医師の診察を 受ける必要が あります。	あなた			あなた			あなた
組合などの 受診勧奨基準	140以上	7.0以上	160以上	100以上	400以上	30未満	160以上
		あなた	あなた		あなた	あなた	
リスクが低い	126以上	6.5以上	140以上	90以上	300以上	35未満	140以上
学会などの 受診勧奨基準							

※病院受診勧奨基準とは、糖尿病学会・動脈硬化学会・高血圧症学会の現時点での診断基準に基づいています。学会での動向に応じ、変更されることがあります。

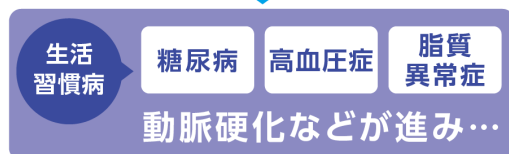
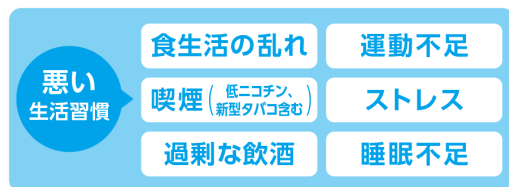
あなたの検査結果は、早く医療機関を受診して再検査を受ける必要のあるものがあります。
まだ医療機関を受診されていない場合は、早めに内科を受診してください。



TOPICS
身近に潜む
命の危機

死につながる
可能性

3大生活習慣病の怖さ



倒れてからでは手遅れ

多くの人が「あの時受診していれば」と後悔

糖尿病・高血圧症・脂質異常症のリスクが高い状態を放置することで、心筋梗塞や脳梗塞・透析などを引き起こし、自由な生活が失われる可能性があります。一刻も早く治療を始めましょう。

